

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 377

政策体系	21	事業分類	ソフト事業	所管部局	農業委員会事務局
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 1. 農業費 - 1. 農業委 現年		
事業名	農地制度実施円滑化事業				
細事業名	農地制度実施円滑化事業				
評価表作成者				農業委員会事務局	

1. 事業の概要

平成21年12月に農地法等の一部を改正する法律の施行に伴う転用規制及び農地貸借の規制見直しにより、従来の農業委員会業務に加え、農地等の利用状況報告、農地の相続等の届出、遊休農地の措置状況などが新たな事務となったため、農家台帳システムの整備、農地の利用状況現地確認、遊休農地の指導などを行う。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

農地法等の一部を改正する法律により、新たに担う農業委員会業務を適切且つ円滑に執行する。

②事業を実施する必要性

農業委員会の事務を適切、迅速に遂行するためには、農家台帳システムの整備は重要であり、また法改正の趣旨に沿った農地の利用状況の把握、指導等は必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円				9,641	4,460	4,460	4,460
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				1,652	2,724	2,724	2,724
財源内訳								
使用料・手数料等	千円				0	0	0	0
国・府支出金	千円				9,641	4,460	4,460	4,460
地方債	千円				0	0	0	0
一般財源	千円				0	0	0	0
職員等の従事人員	人/年	—			1.31			
人件費	千円	—			7,454			
事業費総額	千円	—			15,443			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

臨時職員賃金	1,449,850円
農業委員費用弁償	67,599円
委員会だより印刷費	78,600円
耕作放棄地用図画割図作成業務	202,400円
農家台帳システム改良委託業務	6,863,850円
会議録調整業務	200,382円

5. 事業結果の概要

台帳整備臨時職員賃金	2名
農地利用状況調査費用弁償	37名
農業委員会だより	13号・14号の一部
農家台帳追加システム	10セット

6. 活動の詳細

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

農地法等の改正により、委員会事務を適切且つ円滑に執行するための、農家台帳システムをほぼ整備することができた。今後はより一層農地の利用状況を的確に把握し、農家台帳に織り込むことで現況把握の精度を高める必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--